



ホームページは
こちらから



中能登町立鹿島小学校
TEL 76-1100
FAX 76-1088
校長 宮下 慶子

学校ホームページ 中能登町立鹿島小学校
学校メールアドレス kashima_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

めざす児童像 自ら学びよく考える子 (全力) 心豊かで思いやりのある子 (協力)
ねばり強くたくましい子 (持続力) 自ら考え 正しい価値に向かう子 (自浄力)



3年生、



リコーダーデビュー!

5月11日(木)、井川由紀先生をお招きして、リコーダー講習会が行われました。

3年生は、初めてのリコーダーにドキドキ・ワクワクの様子。

井川先生から「リコーダー語」の「トゥ」を使うと上手に吹けるようになることを教わりました。タンギングがポイントですから、舌の動きも練習しました。そして、姿勢。背筋はピン、脇に卵1つ、リコーダーと体の間に風船1つ。シャボン玉をつくるように息を吹きこむのが、ちょうどいいことも教わりました。

唱えたとリコーダーが上達する「タカタカ」「ティキティキ」「トゥクトゥク」3つの魔法の言葉、3年生はとても楽しそうに唱えていました

最後は、なんと!井川先生による、2種類のリコーダーを同時に演奏してのディズニーメロデー!まさに、2刀流でした。

3年生は、軽やかな演奏にノリノリ&スマイル☺
これからのリコーダー練習が楽しみとなる講習会となりました。



- ①背すじは、ピン
- ②わきに、卵1つ
- ③体とリコーダーの間に風船1つ



奉仕作業ウィーク、



ご協力ありがとうございました。

5月14日(日)に予定されていた奉仕作業が、天候や余震等の心配のため中止になりました。その代わりに5月15~19日に奉仕作業ウィークが設定され、暑い日もありましたがBグループの30名の保護者が除草をしてくださいました。

本当にありがとうございました。おかげさまで、随分運動場がきれいになりました。次回の奉仕作業は、天候等に恵まれることを祈りたいです。



奉仕作業ウィーク

【実施期間】
15~19日(月~金)
9:00~16:30

運動場のまわりの草を、20~30分ほど除草してください。



ご協力ありがとうございました。

作業が終わったら、職員玄関で受付し、お茶を1本もらってご帰宅ください。
ご協力、ありがとうございました!!

中能登町では、保小中連携推進事業が展開されています。ねらいは、幼児より15歳までの育ちを連続してみていく視点の重要性から、保小中の連携を図っていくことです。鹿島小学校でも、「**余裕登校・タスキ着用・かかとそろえ**」「**準備してチャイム前に着席**・**礼儀正しい挨拶**・**聴くと話すの切替**」を意識しています。今年度は、低学年も「かかとそろえ」（下足箱の縁にシューズのかかと揃える）に変更になっています。ご来校の際、お子様の下足箱を見ていただき、**できることに手を抜かずに行う姿**をご確認ください。

保小中連携推進委員会
資料より

| 中能登町：『子どもの主体性・社会性の育成をめざして』 | | 生活面 | 学習面 |
|----------------------------|----------|---|--|
| 保小中 | | | |
| 中学校 | めざす姿 | 中能登ルーティーン ・余裕登校（当たり前前のレベルを上げる） <i>ゆとりを持って行動する！</i> ・タスキ着用（雑手を考えて行動する） <i>相手を意識し、自分の命を守る</i> ・かかとそろえ （できることを手を抜かずに行う） <i>見えるものを整え、心を鍛える！</i> | 中能登スタンダード ・準備してチャイム前に着席 ・礼儀正しい挨拶 ・「聴く」と「話す」の切替 |
| 小学校 | 段階的なめざす姿 | | |
| 子ども園 保育園 | めざす姿 | | |

下足箱のへりに
シューズのかかどが
ピッタリ！



**朝のボランティア隊
あいさつ&おそうじで
学校が元気できれいに！**

鹿島小の朝が、元気いっぱいです！
あいさつ運動そして自ら見つけての朝そうじ😊
やる気モリモリの姿がたくさん見られます。
「楽しかった〜」「もっと時間がほしい〜」
という子ども達の声も聞かれます。主体的な姿、
すばらしいですね！



**5年生、
田植えに挑戦！**



5月17日（水）、真っ青な空、降り注ぐ日光、5年生は、今井農園さんのご協力をいただき、田植えにチャレンジしました。説明を聞いた後、いざ！田んぼへ！はじめは、「きゃ〜」「無理〜」と、ためらいの叫び声。でも、しばらくすると、「楽しい！」「もっと植えたい！」と頼もしい声！
いろいろなカエルも見つけて、自然を満喫しながらの田植え体験となりました。

これから、農家の方が、どのようなお世話をされて、おいしいお米になるのか、学習したいですね。
今井農園の皆さん、ありがとうございました。